

感覚統合器具

スペースホッパー



この度は「感覚統合器具スペースホッパー」をご購入いただきまして誠にありがとうございます。
本書は器具を安心してご利用いただけるよう、わかりやすく説明してあります。
ご利用いただく前に必ずお読みいただき、注意点などをご確認ください。
また、お読みになられた後も大切に保管し、必要に応じてくりかえしお読みください。

製品に関するお問い合わせは最終ページをご参照ください。

取扱説明書の内容は、製品の仕様変更などにより予告なく変更する場合がございます。
必ず、ご購入された製品に梱包されている取扱説明書でご確認いただきます様にお願いします。

※印刷の都合上、実際の色合いと多少異なる場合がございます。

スペースホッパーについて

スペースホッパーとは

スペースホッパーとは、広い場所・設備がないところでも感覚統合の使用ができるように開発された感覚統合器具です、中央の座面に座り、上下・前後・左右に揺れることができます。通常の感覚統合の使用はもちろんのこと、座位、学習前の集中力 UP への使用とさまざまな場面で活躍できる製品です。
※本製品は、器具から転倒・転落するリスクもございますので、必ず専門家の管理下において、転倒転落の防止措置や落下時に安全確保等を行っていただいた上でご使用ください。

目次

1.	安全にご使用いただくために・・・・・・・・・・・・・・・・	3 ページ
2.	梱包の解き方・・・・・・・・・・・・・・・・	5 ページ
3.	各部の名称と仕様・・・・・・・・・・・・・・・・	6 ページ
4.	設置方法・・・・・・・・・・・・・・・・	7 ページ
5.	設置後の点検・・・・・・・・・・・・・・・・	8 ページ
6.	使用方法・・・・・・・・・・・・・・・・	9 ページ
7.	日常の保守点検・・・・・・・・・・・・・・・・	13 ページ
8.	お手入れ方法・・・・・・・・・・・・・・・・	14 ページ
9.	保管方法・・・・・・・・・・・・・・・・	14 ページ
10.	修理について・・・・・・・・・・・・・・・・	14 ページ
11.	廃棄方法・・・・・・・・・・・・・・・・	14 ページ
12.	保証書・・・・・・・・・・・・・・・・	15 ページ

Ⅰ．安全にご使用いただくために

「感覚統合器具スペースホッパー」の機能を十分に活かし、かつ安全にご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよく読み内容を理解してください。その後大切に保管し、必要に応じてくりかえしお読みください。

この取扱説明書では様々な絵表示を使用しています。これは「感覚統合器具スペースホッパー」を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々に加える恐れのある危害や損害を未然に防ぐための目印となるものです。

Ⅰ－Ⅰ．警告に関する事項



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用中に不具合を生じ、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 本製品はあえて不安定（揺れる・落ちる）な環境を作り出し、バランス感覚・姿勢保持機能・全身の筋力向上などを獲得していただく製品となっております。転倒・転落するリスクもございますので、必ず医療関係従事者などの専門家の管理下において、転倒・転落の防止措置や落下時の安全確保を行っていただいた上で、ご使用ください。
なお安全にご使用できるかについては、専門家によりご判断してください。
- 本製品を使用する場合は必ず医療関係従事者などの専門家のもとで行ってください。
また使用中は必ず作業療法士などのリハビリテーション関連スタッフが付き添ってください。
- 本製品の耐荷重は70kg までです。本製品を使用する方の総荷重が70kg 以下になる範囲でご使用ください。70kg 以上の荷重で使用すると事故等につながる恐れがあります。
- 本製品に飛びのったり、飛びおりたりしないでください。事故等につながる恐れがあります。
- 各種の部品は確実に取り付けください。取り付けが不十分な場合、使用中に金具類が外れて事故等につながる恐れがあります。
- 付属ロープの結び目は絶対にほどかないでください。使用中に外れて事故等につながる恐れがあります。
- 本製品を使用する場合は、使用方法や取扱注意事項等が理解できるまで本製品をご使用にならないでください。
- 本製品を使用していない場合は、安全な場所に保管してください。
- 使用例①・使用例②・使用例③以外の方法で使用しないでください。事故等につながる恐れがあります。
禁止使用例のような方法で絶対に使用しないでください。
- 本製品を使用中は、必ず安全ベルトを装着するようにしてください。使用中に使用者が落下して事故等につながる恐れがあります。
- 本製品を使用中は、必ずロープの持ち手を握ってください。ロープの持ち手以外のところに手を置くと事故等につながる恐れがあります。
- 本製品の周り 1m 以内に人及び異物がないか確認してから使用してください。

Ⅰ．安全にご使用いただくために

Ⅰ－２．注意に関する事項



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用中に不具合を生じ、
傷害や物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 保守点検は使用前に本製品使用者または本製品管理者が必ず行ってください。
また、保守点検を行っていない製品は使用しないでください。
- 保守点検の結果、異常を発見した場合は直ちに使用を中止し弊社に修理交換をご相談ください。
- 本製品を修理改造しないでください。破損等が生じた場合は必ず弊社に修理交換をご相談ください。
- 常温の範囲で使用してください。常温範囲以外で使用すると、変形や破損を生じる恐れがあります。
- 直射日光のあたる場所や炎天下の車内での長時間の放置、熱器具（ストーブ等）の近くで使用はしないでください。熱により変色や変形する恐れがあります。また、変形した製品は使用しないでください。
- 開梱の際にカッターナイフ等で製品を傷つけないようにしてください。
- 本製品は室内用です。屋外では使用しないでください。
- 本書の安全に関する指示事項には必ず従ってください。
- 本書に規定した方法以外での使用に対しては、安全性は保障できません。
- 本書中の図は一部省略したり抽象化した表現になっているものがあります。
- 本書は製品とともに常に手元に保管し、必要に応じてくりかえしお読みください。
- 製品は不断の改良により、詳細において本書の内容と異なる場合があります。不明な事柄については弊社までお問い合わせください。
- 本書を紛失または損傷した場合は速やかに弊社までご連絡ください。
- 本書の内容に関しましては万全を期していますが、万一不審な点や誤り、乱丁、落丁、記載漏れなどに気付いた場合は弊社までご連絡ください。
- 本製品は改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本書の全部または一部を無断で転載複製することを禁止します。
- 高濃度オゾンが発生する場所での使用・保管はしないでください。また、オゾン発生装置の近くでは使用や保管はしないでください。製品が劣化し変形や破損が生じる恐れがあります。

2. 梱包の解き方

2-1. ダンボールの開梱

本製品はダンボール箱で配送されます。箱の中でエアークラップに包まれていますが、開梱の際にカッターナイフ等で製品を傷つけないように注意してください。



注意

- 本体を持ち上げる際は必ず2名以上で行ってください。
- 製品の上げ下ろしや移動の際に足や手をはさまないように注意してください。
- 開梱の際にカッターナイフ等で製品を傷つけないようにしてください。

2-2. 内容物（構成部品）の確認

ダンボール箱の中に「3. 各部の名称と仕様」（6ページ参照）に記載されている部品類が全て入っているか確認してください。

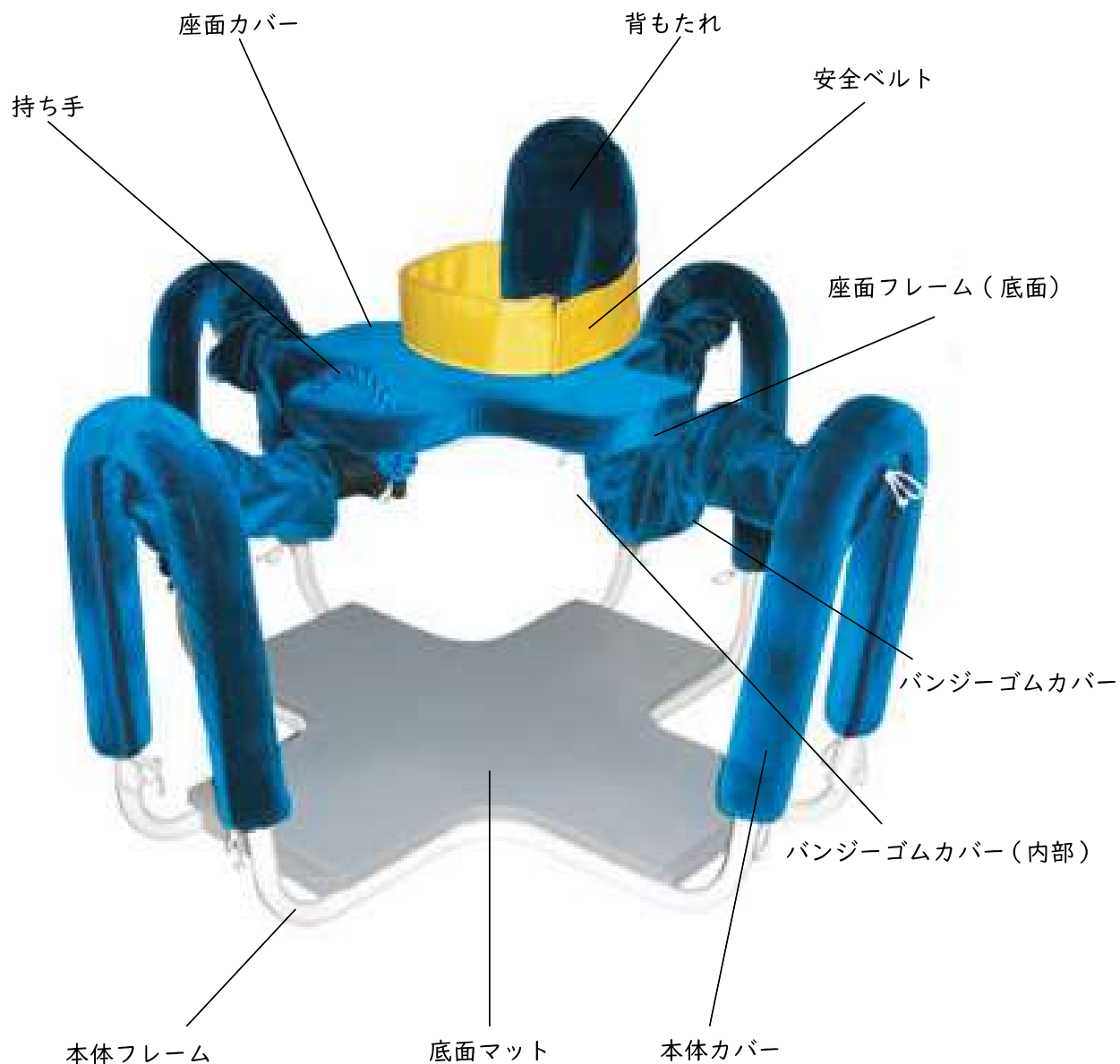
2-3. 製品の確認

製品に傷や損傷がないか確認します。もし何かありましたら、販売店（最終ページ）へお問い合わせください。

3. 各部の名称と仕様

構成部品と各部の名称

本製品は次のような部品で構成されています。付属品に不足等はないか点検してください。



製品名	構成部品	材質	仕様
スペースホッパー	本体フレーム	スチール	全長 1100mm、高さ 600mm
	座面フレーム（背もたれ付き）	スチール	全長 550mm、背高さ 300mm
	本体カバー	ポリエステル	
	座面カバー	ポリエステル	
	バンジーゴム	合成ゴム	当社指定のゴムコード
	バンジーゴムカバー	ポリエステル	
	安全ベルト	ナイロン	
	底面マット	ポリエチレン	
	持ち手	テトロン	当社指定のロープ

耐荷重：70kg

4. 設置方法

4-1. 設置する前に

設置する場所を確認してください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用中に不具合を生じ、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

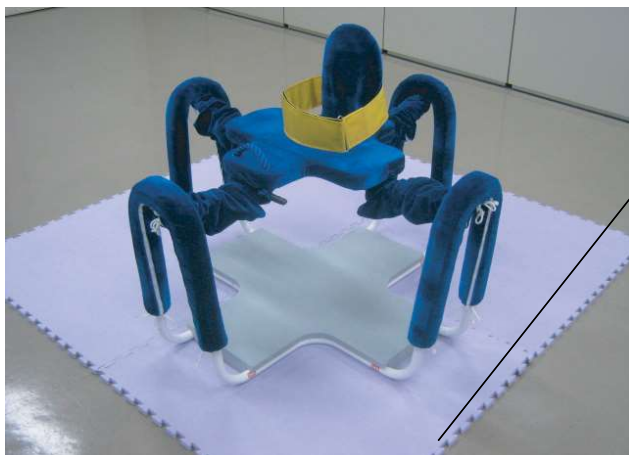
- 本製品を使用する場合は周りに人や物がないことを確認してください。不意に身体にあたったり、転倒などの事故などにつながる恐れがあります。
- 各種の部品が確実に取り付けであることを確認してください。取り付けが不十分な場合は、使用中に金具などが外れて事故などにつながる恐れがあります。
- 本製品と床との設置部分に手・足を近づけないでください。本製品と床の間にはさむ恐れがあります。
- 本製品に鋭利なものを当てないでください。カバーが破れて、破損につながる恐れがあります。
- 常温の範囲でご使用ください。常温以外で使用すると、変形や破損を生じる恐れがあります。
- 直射日光の当たる場所や炎天下の車内で長時間放置したり、熱器具（ストーブなど）の近くで使用しないでください。熱により変色や変形する恐れがあります。変形した製品は使用しないでください。
- 本製品は室内用です。屋外では使用しないでください。

4-2. 本製品の真下にセラピーマットを敷く



警告

- 転落時のけがを防止するため、使用時は本製品の真下に必ずマットを敷いてください。



セラピーマット（別売）

5. 設置後の点検



警告

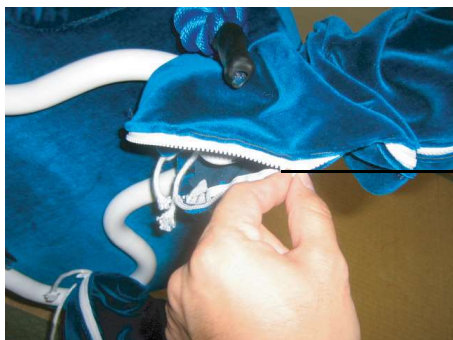
- 設置後の点検は使用前に操作者または本製品管理者が必ず行ってください。
また、設置後の点検を行っていない製品は使用しないでください。
- 保守点検の結果、異状を発見した場合は直ちに使用を中止し、弊社に修理交換をご相談ください。

チェック項目

- ☐十分に使用に耐えうる強度がある床面に本製品が設置されているか。
 - ☐平坦な場所に本製品が設置されているか。
 - ☐セラピーマットが敷いてあるか。
 - ☐セラピーマットに破損や損傷はないか。
 - ☐ロープ・バンジーゴムの結び目にゆるみはないか（結び目からバンジーゴムが5cm 出ているか確認）。
 - ☐ロープ・バンジーゴムに損傷や裂け等はないか。
 - ☐構成部品が取り付けられているか。
 - ☐本体に変形等がないか。
- ※バンジーゴムは、バンジーゴムカバーを取り外して点検してください。

【バンジーゴムカバーの取り外し方】

- ① カバーのファスナーを開ける。



ファスナーを完全に開けてください。

- ② バンジーゴムの点検を行う（4ヶ所）



バンジーゴムの表面生地が破れて、
中のゴムが見えていないか確認してください。

結び目から 5cm 以上あるか確認してください。

6. 使用方法

6-1. 本製品の使用方法および使用手順



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用中に不具合を生じ、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 本製品を使用する場合は必ず医療関係従事者などの専門家の指導のもとで行ってください。また、使用中は必ず、作業療法士などのリハビリテーション関連スタッフが付き添ってください。
- 本製品を使用する場合は周りに人や物が無いことを確認してください。不意に身体にあたったり、転倒したりなどの事故等につながる恐れがあります。
- 本製品は絶対に分解しないでください。使用中に外れて事故等につながる恐れがあります。
- 各種の部品が確実に取り付けられていることを確認してください。取り付けが不十分な場合、使用中に金具などが外れて事故等につながる恐れがあります。
- 本製品が揺れているときは、操作者以外近づかないでください。不意に身体があたり事故等につながる恐れがあります。
- 本製品を使用する場合は使用方法や取扱注意事項等がご理解いただけるまでご使用にならないでください。
- 常温の範囲でご使用ください。常温以外で使用すると、変形や破損を生じる恐れがあります。
- 保守点検は使用前に操作者または本製品管理者が必ず行ってください。また、保守点検を行っていない製品は使用しないでください。
- 保守点検の結果、異状を発見した場合は直ちに使用を中止し、販売店に修理交換をご相談ください。
- 本製品の耐荷重は70kgまでです。本製品を使用する方の総荷重が70kg以下になる範囲でご使用ください。70kg以上の荷重で使用すると事故等につながる恐れがあります。
- 直射日光の当たる場所や炎天下の車内で長時間放置したり、熱器具（ストーブなど）の近くで使用しないでください。熱により変色や変形する恐れがあります。変形した製品は使用しないでください。
- 本製品の使用中は、必ず安全ベルトを装着するようにしてください。使用中に使用者が落下して、事故等につながる恐れがあります。
- 本製品に飛び乗ったり、飛び降りたりしないでください。事故等につながる恐れがあります。
- 本製品と接地面との間に手・足を近づけないでください。挟み込む恐れがあります。
- 安全ベルトの面ファスナーのとまりがゆるくなったときは、安全ベルト（当社指定品背もたれカバー付）の修理交換を弊社にご依頼ください。

6. 使用方法

6-1. 本製品の使用方法および使用手順（つづき）



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用中に不具合を生じ、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 使用例①、②、③以外の方法で使用しないでください。事故等につながる恐れがあります。禁止使用例のような方法で絶対に使用しないでください。
- 本製品を使用中は、必ずロープの持ち手を両手で握ってください。ロープの持ち手以外のところに手を置くと事故等につながる恐れがあります。
- 転落時のけがを防止するために、使用時は本製品の真下に必ずマットを敷いてください。

6-2. 本製品の使用方法および使用手順

装着手順① 座面に座る。

※ロープの持ち手が前に、背もたれが後になるように座ってください。

ロープの持ち手



背もたれ

装着手順② 安全ベルトを装着する。

※安全ベルトは必ず装着し、隙間ができないように十分締めて、面ファスナーでしっかりとめてください。



面ファスナー



装着完了

6. 使用方法

6-3. 使用例



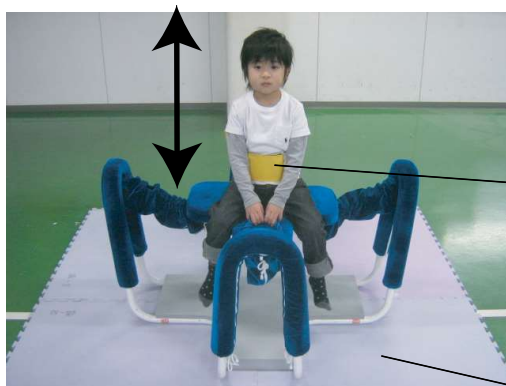
警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用中に不具合を生じ、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 本製品を使用する場合は必ず医療関係従事者などの専門家の指導のもとで行ってください。また、使用中は必ず、作業療法士などのリハビリテーション関連スタッフが付き添ってください。
- 使用例①、②、③以外の方法で使用しないでください。事故等につながる恐れがあります。禁止使用例のような方法で絶対に使用しないでください。
- 転落時のけがを防止するために、使用時は本製品の真下に必ずマットを敷いてください。
- 本製品を使用するときは、必ず介助者が直接手を添えながらご使用ください。

使用例① 座位で使用し、上下に揺れる。

※安全ベルトは必ず装着し、隙間ができるように十分締めて、面ファスナーでしっかりとめてください。

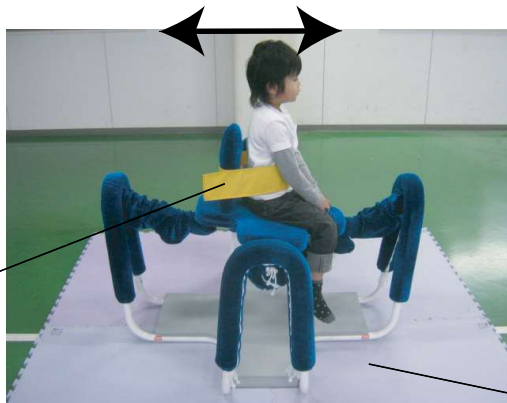


安全ベルト

床にセラピーマット
(別売)を敷くこと

使用例② 座位で使用し、前後に揺れる。

※安全ベルトは必ず装着し、隙間ができるように十分締めて、面ファスナーでしっかりとめてください。



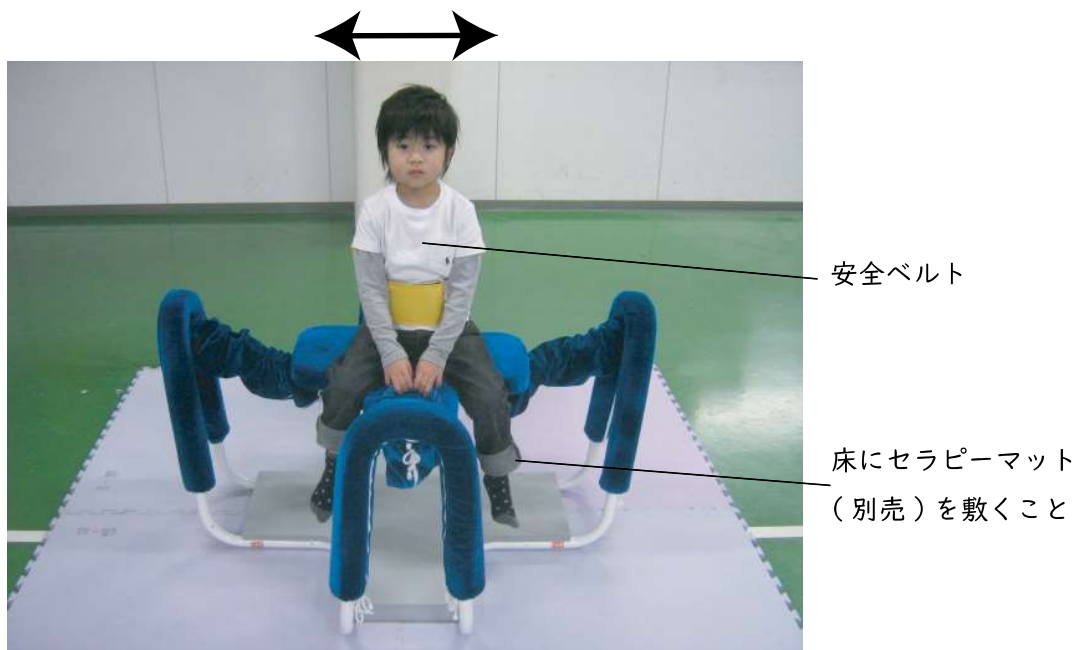
安全ベルト

床にセラピーマット
(別売)を敷くこと

6. 使用方法

使用例③ 座位で使用し、左右に揺れる。

※安全ベルトは必ず装着し、隙間ができるように十分締めて、面ファスナーでしっかりとめてください。



6-4. 禁止使用例



座面に立って乗らないこと



背もたれを前にして乗らないこと

7. 日常の保守点検

下記の保守点検を行ってください。また、保守点検を行っていない場合は使用しないでください。



注意

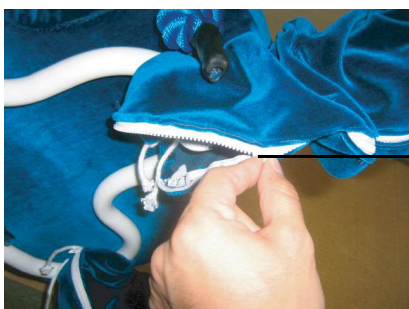
- 保守点検は使用前に操作者または本製品管理者が必ず行ってください。
また保守点検を行っていない製品は使用しないでください。
- 保守点検の結果、異状を発見した場合は直ちに使用を中止し、弊社に修理交換をご相談ください。

チェック項目

- ☐十分に使用に耐えうる強度がある床面に本製品が設置されているか。
 - ☐平坦な場所に本製品が設置されているか。
 - ☐セラピーマットが敷いてあるか。
 - ☐セラピーマットに破損や損傷はないか。
 - ☐ロープ・バンジーゴムの結び目にゆるみはないか（結び目からバンジーゴムが5cm 出ているか確認）。
 - ☐ロープ・バンジーゴムに損傷や裂け等はないか。
 - ☐構成部品が取り付けられているか。
 - ☐本体に変形等がないか。
- ※バンジーゴムは、バンジーゴムカバーを取り外して点検してください。

【バンジーゴムカバーの取り外し方】

- ① カバーのファスナーを開ける。



ファスナーを完全に開けてください。

- ② バンジーゴムの点検を行う。（4ヶ所）



バンジーゴムの表面生地が破れて、
中のゴムが見えていないか確認してください。

結び目から 5cm 以上あるか確認してください。

8. お手入れ方法

8-1. 本体カバー

- ほこりなどの汚れは、ブラシなどで軽くブラッシングしてください。
- 日常のお手入れは、乾いた布で乾拭きしてください。
- 汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で拭き取り、硬くしぼった布で洗剤が残らないように拭き取った後、柔らかい布で乾拭きしてください。
- シンナーやアルコール系の溶剤は、絶対に使用しないでください。
- 飲み物をこぼした場合は、すぐに拭き取ってください。そのまま放置しますと汚れがとれなくなります。

8-2. 金属部分

- 日常のお手入れは、乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で拭き取り、硬くしぼった布で洗剤が残らないように拭き取った後、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 拭き取り時に、消毒用エタノールを浸透させた布は絶対に使用しないでください。

9. 保管方法

- 常温の範囲で保管してください。常温以外で保管すると変形や破損を生じる恐れがあります。
- 湿気の少ない、風通しのよい場所に保管してください。
- 本製品の上に重いものをのせないでください。製品が変形または破損する恐れがあります。
- 本書は常に製品とともに手元に保管し紛失しないようにしてください。
- 本書を紛失または損傷した場合は速やかに弊社までご連絡ください。
- 高濃度オゾンが発生する場所では保管しないでください。また、オゾン発生装置の近くでは使用や保管をしないでください。製品が劣化し、変形や破損を生じる恐れがあります。

10. 修理について

- 無断で修理・部品交換・改良などは絶対に行わないでください。
- 本製品の修理・部品交換・改造などが必要と思われる場合は販売店にご相談ください。
- バンジーゴムは、2年を目安に交換してください。（有償）
※上記の各部の交換時期は目安です。使用頻度によって交換時期が前後しますのでご注意ください。

11. 廃棄方法

- 本製品の材質は「3. 各部の名称と仕様」のページを参照ください。
- 廃棄の際は各自治体の指示に従ってください。

1 2. 保証書

保証書

本製品は品質管理・検査のもとに皆様にお届けしておりますが、万一故障した場合には保証規定に基づき無料修理いたします。その際は現品に本保証書を添えてご購入の販売店へご提出ください。

品名	スペースホッパー
ご購入年月日	/ /
お客様名	
施設ご住所	〒
施設電話番号	
販売店	
保証期間	1 年保証

- ご購入年月日、販売店の欄に記入のない場合は無効となります。
必ず記入の有無をご確認ください。ご記入のない場合は、直ちに販売店にお申し出ください。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- この保証書は、本書および保証規定に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するもので、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間が過ぎた後の修理などについてご不明な場合は、販売店までお問い合わせください。

※保証規定は次ページをご覧ください。

保証規定

(1) 保証期間はご購入の日から1年間です。保証期間内に発生した故障につきましては無料修理いたします。

※安心パックに登録された方はこの限りではありません。安心パック用の保証書の保証期間をご参照ください。

(2) 保証の対象となる部分はこの製品一式です。ただし、本製品を取り付けた建物への影響や布地・張地の劣化による故障・損傷や鋭利な物による破損、裂傷は除きます。消耗品についても除きます。(バンジーゴム等)

(3) 無料修理には保証書の提出を要します。

(4) 次の場合には保証できませんが、特にご希望の方には実費にて修理いたします。

その際に出張・配送費用をいただく場合があります。

- ① 保証書を紛失された場合
- ② 誤ったご使用方法による故障・損傷
- ③ 火災、地震等の天災地変による故障・損傷
- ④ 保証書にご購入日、お客様名の記入のない場合、または不当変更を加えられた場合
- ⑤ ご購入後の輸送・移動、落下等による故障・損傷

(5) ご相談口は販売店にて承ります。

(6) 転居・引越し・譲渡を行った場合は新しいご住所と電話番号を販売店までご連絡ください。

(7) その他

- ①本書は日本国内においてのみ有効です。
- ②本書は再発行いたしません。

● 販売元

 **パシフィックサプライ株式会社**

本社 〒574-0064 大阪府大東市御領 1-12-1
TEL 072 (875) 8008 FAX 072 (875) 8010

<https://www.p-supply.co.jp>

※取扱説明書の著作権はパシフィックサプライ株式会社に帰属しており、許可なく取扱説明書の全て、または一部を複製することはお断りいたします。

2024/08 改定